

学道一如

発行 小樽双葉高校
生徒会通信
2023年4月24日
第5号

高校生がパーティ企画、交流できた 2ー1 久米うた



ホストチューデントのアリサと

カルチャーショック

米国では16歳から車を運転できるので、学校などへ行くのによく車に乗せてもらった。

授業中、生徒の立ち歩き、飲食が許されていることも驚きだった。また、授業ではPCを使うことが当たり前になった。

自主的に用意する家庭だったことも驚きだった。

パーティで交流できた

うれしかったことは、ホストスチューデントたちが自主的に様々なパーティを企画し、参加できたので、交流が深まったことだ。マシユマロパーティ、ホームパーティ、映画上映会など、同世代の発想でもてなしてくれた。

和食でおもてなし

ホストファミリーには和食のおもてなしとして、おにぎりとお茶漬けを作って食べてもらった。一緒に台所に立つと、仲良くなれると思う。米国にはベジ

米国ホームステイ 語学研修報告 (3)

は自分で
ステイ先
では食事
は自分で



将来は産業獣医師を目指す久米さん。飼い犬とも仲良しになった。海外で働くことも視野に入れている。

→ ホストスチューデントとボーリングに行った。



→ 映画やカラオケのパーティも開いてくれた。



バタークリムたっぷり甘いケーキ

タリアンがかなりいるので、事前に確認してから、料理を作るとよいと思う。また、しばらくお米を食べる機会がないので、米や海苔を食べたくなるから、自分用にも持参するといひ。



プロバスケットボールチームのパフォーマンスを見学に行った。



日本語、日本文化への関心

高校の授業に日本語のクラスがあり、7、8名が選択していた。私たちの名前をひらがなで書いて掲示し、歓迎してくれた。ホストスチューデントのアリサも日本語を習いたいと言う。



地元の小学校を訪問し、日本語を教え、一緒に遊んだ。